



「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるように、年が明けてから月日が過ぎるのが早いもので、今年度も残り1ヶ月半となりました。さて、1月末・2月初めの臨時休業では、生徒・保護者の皆様に多大な御心配と御負担をおかけし申し訳ありませんでした。まだまだウイルスとの闘いは続きそうです。感染拡大防止対策をしっかりと行い、3年生が夢と希望をもって上級学校に進学するとともに、2年生・1年生が3年生からのバトンを引き継いで、自分たちの手で北中学校をリードしていく心構えがもてるよう支援してまいりたいと思います。



生徒会本部役員退任・新役員任命

12月に行われた生徒会本部役員選挙の結果を受け、新旧の役員が交代しました。冬休み明けの本部役員退任・新役員任命式では、まず退任する本部役員を代表して、生徒会長からあいさつがありました。今年度も様々



今年度の本部役員の皆さん



新本部役員の皆さん

な制限下での生徒集会や行事でしたが、小中交流見学会での寸劇など、工夫しながら一所懸命に取り組んでくれました。たいへん御苦勞様でした。

また、今回、生徒会本部役員の任命書を受け取った新役員を代表して、新生徒会長から心強いあいさつがありました。北中の良き伝統を受け継ぎ、生徒会活動をさらに盛り上げていってくださることを期待しています。どうぞよろしくお願い致します。



読書活動の推進

北中学校では、読解力や豊かな心の育成に向け、朝の読書の時間をはじめ、教職員や図書委員からのお薦め本の紹介、お薦め本の魅力を紹介し合う書評合戦「ビブリオバトル」の開催、図書室の本をたくさん借りた生徒への「多読賞」の授与など、読書活動の推進に努めています。

特に、ビブリオバトルは北中学校の特色ある教育活動の1つで、大いに盛り上がります。最初



3年生ビブリオバトル大会の様子

に、各学級において、生徒1人1人が紹介する本を選び、聞き手が読みたくなるようなスピーチを考えます。4名ほどのグループになり各自が本を紹介後、質問タイムを設け、参加者全員が本を紹介し終えた後、投票によってチャンプ本を決めます。各学級内のグループで選ばれた生徒から学級代表1名を決め、さらに学年大会を開催しました。

このビブリオバトルを通して、目的や相手を意識したプレゼンテーション能力や主体的に聞いたり話し合ったりするコミュニケーション能力が育まれることを願っています。

「ふるさと佐野」の魅力を学びました ～1年生「佐野学」～

1/17(月)・24(月)の2日間にわたり、1年生が総合的な学習の時間に「佐野学」と題して佐野市の歴史や伝統文化、産業などについて学びました。学級ごとにそれぞれ異なる5つのコースに分かれ、講師の方々から直接お話を伺い、体験もさせていただきました。生徒たちは、タブレットで写真を撮ったりメモをとったりしながら、「ふるさと佐野」の魅力を体感していました。今後、見学・体験した内容をまとめ、発表する予定です。



①「天明鋳物鋳造所見学」
若林鋳造所 様



②「唐沢山城趾見学」
史跡唐沢山城趾保存会 様



③「かき菜のナムル作り」
JA佐野かき菜部会 様



④「クリケット体験」
クリケットのまち佐野協会 様



⑤「干し芋工場見学」
(株)東京フード 様



学校評価をまとめました



学校経営方針の実施状況の検証と次年度への課題設定のため、保護者アンケートや生徒アンケートの結果などを基に、教職員が自己評価を行い、さらに学校評議員の皆さんから御意見をいただき、この度「学校評価一覧」としてまとめました。詳しくは、北中学校Webサイトに掲載しましたので、御覧ください。

令和3年度 学校評価一覧						佐野市立北中学校	
()内は昨年度							
評価指標 (それにより対象がどうなるか)	評価方法・評価基準	関連アンケート	肯定回答	教職員による自己評価	学校評議員による学校関係者評価		
●学習に見通しを立てたり成就感を味わえたりすることにより、生徒が主体的・意欲的に授業に臨んでいる。	●生徒・保護者対象アンケートの結果 →肯定的な回答が90%以上	生7No.2 保7No.1	91% (94%) 81% (80%)	●タブレットや電子黒板等ICT機器を活用することで、生徒がより意欲的に学習に取り組むようになったと感じている。教員自身もICT機器の効果的な活用について校内研修等に進んで取り組むようになったことも成果の1つである。 ◆「めあて」「まとめ」「振り返り」を明確に提示することで、生徒自身も何をどのように学ぶかを意識できたことが、評価につながっている。引き続き、内容を十分に理解し、主体的に授業に臨み、確かな学力の定着につながる授業づくりに努めたい。	●多くの教室で、電子黒板等ICT機器が活用されていた。情報セキュリティや情報モラル、故障への対応も含め、ますます教職員のスキルアップが望まれる。 ◆どの教室でも「めあて」が提示されていた。このことが、生徒が分かりやすいと感じる授業につながっている。 ◆学校が何も言わないでも自主的に学習できる生徒は少くない。学校が家庭学習ノートの提出を呼び掛けてくれるので、自主学習が習慣化し、毎日学習することの意識が高まっているのではないかと。		
●主体的に学ぶ姿勢や意欲が高まり、生徒が家庭学習ノートを自主的に提出している。	●家庭学習ノートを提出している生徒の割合→80%以上の生徒が提出	生7No.5 保7No.2	81% (84%) 60% (59%)	●毎日家庭学習ノート等を提出することで家庭での学習の習慣化を図り、学力向上につながるよう、言葉掛けとともにノート等の確認を行ってきた。毎日ノートを提出している生徒の割合は80%を超えているが、内容については様々であり、十分とは言えない生徒も見られた。家庭学習の意義等について継続的に生徒に伝えるとともに、保護者への協力を呼び掛け、習慣化につなげていきたい。			
●生徒が、返事、挨拶、靴揃え、聞く態度、立	●生徒・保護者対象アンケートの結果	生7No.7	95% (95%)	●生徒アンケートでは肯定的な回答が多く、日頃から良い習慣を意識しながら学	●生徒はよく挨拶をしている。靴箱の靴もきれいに並ん		

今後の主な行事予定



- R3年度卒業式……3/10(木)に、卒業生、保護者(1名)、PTA会長、在校生代表(送辞)、関係職員のみで、体育館で実施。1・2年生は各教室にてZoomで視聴。
- R4年度入学式……4/11(月)に、新生入生、保護者(1名)、在校生代表(歓迎の言葉)、関係職員のみで、体育館で実施。
- R4年度PTA総会……総会資料を配布しての書面決議。授業参観・学級懇談会は、3年生・みかも学級が4/22(金)、2年生が4/26(火)、1年生が4/27(水)に開催。